

# 大将軍の子

平成26年11月10日  
京都市立大将軍小学校  
校長 小森健至  
Tel 461-4310  
Fax 461-4342

## 前期学校評価アンケート結果のお知らせ



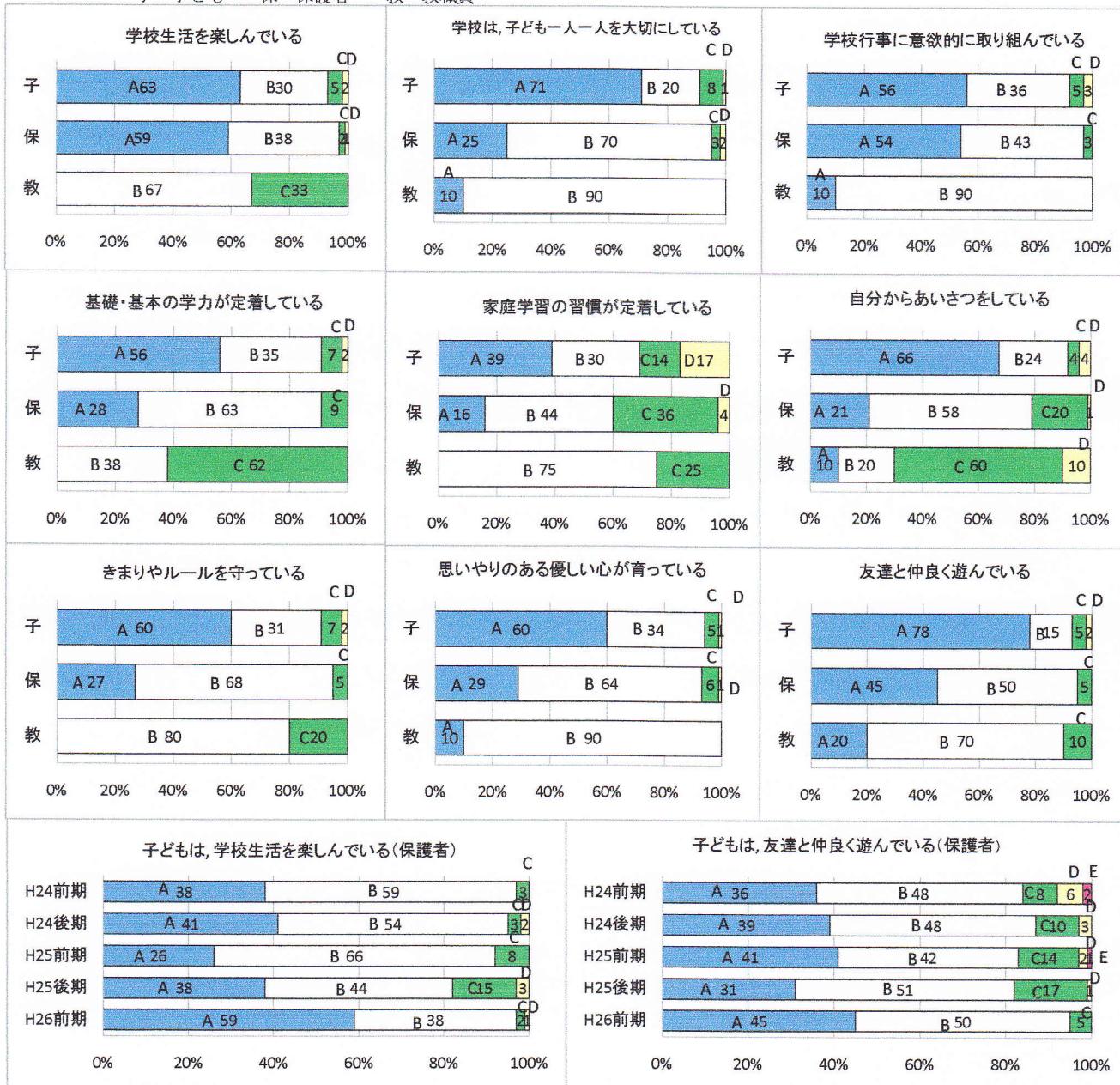
空は深く澄み渡り、さわやかな季節となりました。保護者の皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

いつも本校教育推進のためにご理解・ご協力をいただきありがとうございます。

今年度前期学校評価アンケートの集計結果について、お知らせします。今回の保護者の方の回収率は、昨年度後期を3.5%上回り、80.5%でした。

ご協力ありがとうございました。

◆実現度 A…よくできている B…大体できている C…あまりできていない D…できていない E…わからない  
子…子ども 保…保護者 教…教職員



### 学校より

「学校生活を楽しんでいる」の項目で、子ども・保護者とも90%以上が「できている」と回答しています。保護者回答の経年変化では、近年でA回答の増加が顕著であり、肯定的にとらえる保護者が増えてきています。しかし、CD回答をしている子どもが8%、保護者が3%いることや、教職員回答では、C回答が30%を占めていることなどから、「楽しい学校づくり」に向けて、一人一人の思いを大切にしながら取り組んでいく必要があると考えます。「子どもは、友達と仲良く遊んでいる」の項目も同様で、AB回答率は95%と近年で最も高く、肯定的にとらえていただいているですが、児童や教職員の回答から、まだまだ改善に向けて取り組む必要があると考えます。学校生活全体を通して、「学ぶ楽しさ」や「友達と一緒に活動する楽しさ」を味わえるように、わたしたち教職員は引き続き授業改善や児童の人権意識の高揚に努めます。

学力向上のための手立ての一つとして、学校運営協議会学力向上部会と連携しながら、読書活動をさらに推進していきます。また、清掃後の「ぐんぐんタイム」では、学習効果が上がるよう、教材を工夫していきます。日常の授業では、習得した知識を活用する力を育てるための授業づくりをしていきます。

あいさつの定着については、「なぜあいさつが大切なのか。」を子どもが理解し、実行できるように、各学級で取り組んでいきます。また、全校での取組を展開します。

歯と口の健康教育の推進に向けての取組も、さらに充実させていきます。



### 保護者の方の声

\*学校全体に関わるお声を載せています。 ○…保護者の方より ★…学校より

- 参観、家庭訪問、懇談と学校との関わりがあるのは親の心配をやわらげるものだと思います。個人的には「学校に行きたい！」という気持ちが本当に一番だと思い、そう思える仲間に会える場であってほしいと思います。
- 先生方が子どもたちに向き合える時間を確保できることを切に願っております。
- 学級のおたより、わかりやすく、子どもたちの様子がよくわかります。先生にも相談しやすいですし、子どもから聞く学校での内容も楽しく過ごしている感じが伝わってきます。
- 「学校が楽しい」と毎日元気に登校しております。先生方、お友達に感謝いたします。
- 午後の授業カットや短縮授業などは、月初めの予定表の発行よりも前に知らせてほしい。
- ★校時変更などのお知らせは、可能な限り当該月以降の分もお知らせできるように努めています。

### 学校評価委員会より ○…学校評価委員の方より ★…学校より

- 身近によい大人の目標があると、学習しようという動機づけになる。
- 電車の中で、読書をしている人が少ない。皆ゲームをしている。読書をする習慣が大人の側でも減ってきてているようだ。
- 読み聞かせでは、「教科書に関連した作品を取り上げる。」「朝の読み聞かせで子どもの感想を聞く。」など、さらに充実したものにしていきたい。また、家庭での読書につながるように、「親子読書」の取組について発信していきたい。
- 放課後学び教室では、教室を整備して、今まで以上に学習しやすい環境にしていきたい。
- 家庭の中での「おはよう。」「おやすみ。」などのあいさつは、習慣化しているのだろうか。
- 児童を対象にした北警察署による「ケータイ教室」は、親も一緒に聞いた方がよいのではないか。
- ★本校では、今年度6月の休日参観で、6年生を対象にした「ケータイ教室」の授業を公開しました。また、1月にPTA主催の家庭教育学級でも携帯電話やスマートフォンをテーマにした講演会を予定しています。保護者の皆様の多数のご参加をお願い致します。
- 学校運営協議会の取組（登下校時の見守り隊の活動、朝読書や中間休みでの読み聞かせボランティアの活動、放課後学び教室や土曜学習、地域の達人をゲストティーチャーに招いた授業づくり、自転車教室や交通安全教室の指導など）の広報を充実させが必要である。
- ★学校運営協議会の様々な取組を、学校だよりや学校ホームページ等を通して、これからもタイムリーにお伝えしていきます。

皆様からいただいた貴重なご意見をこれからの学校教育活動に生かしていきたいと考えております。  
今後ともお力添えをいただきますようどうぞよろしくお願い致します。